

File No. 001

デジQトトレインの 基礎から遊ぼう!

入学や就職など、スタートや転機のシーズンである春も過ぎ、忙しい毎日が続いて少々疲れがたまってきてはいないだろうか? そんな時は、気軽に楽しめるオトナの"癒し"アイテム「デジQトトレイン」で遊んでみよう。このコーナーでは、初心者には「基礎」として、また既に楽しんでいる方には「おさらい」として、デジQトトレインの楽しみ方や魅力を紹介! 第1回の今回は、「運転セットDX」を使って、基本操作を解説しよう。



MICROiR™

▶ **デジQトトレインを動かそう!** ※あらかじめ充電した動力車のスイッチをONにして、車輛をレールの上にセットします。

▲ 基本的なシステムがセットになった「運転セットDX」を簡単なレイアウトでセッティングしてみた。難しい電気配線は一切不要なので周囲もスッキリしているのが「簡単操作」の何よりのポイント。



01 ■ コントローラーに単2電池を4本入れ電源スイッチを入れます。



02 ■ Dセレクトスイッチを今回は1にセットします。



03 ■ ライン/ポイント切替スイッチを「LINE」にします。



04 ■ ライン/ポイントセレクトボタンを今回は「LINE1」にセットします。



05 ■ 前進/後進切替レバーを前進 (F) にします。



06 ■ スピードコントローラーをまわせば新幹線300系はよい走り出します!

基本セット内容



▲ 「運転セットDX」内容。手動・電動ポイントも含めたレール、車輛(新幹線300系)、コントローラーと基本的なものが全て入ったビギナーにおすすめのセットだ。

▶ **チャージ(充電)** する場合は、動力車裏側スイッチをOFFにしてコントローラーにセット。約10分でチャージ完了!

レール接合部



▲ レールの接合はカンタン! 接合パーツにより確実な接合ができる。

チャージ



基本レイアウト例



▲ 今回は手動ポイントを使用した基本的な小判型エンドレスプラン。電動ポイントやエンドレールなどセットにはまだまだ多くのレールが付属するが、最初はこの程度からスタートして基礎をマスターしよう!

はじめの物語 01 ● 会社員M氏、デジQトトレイン初心者「運転セットDX」を始めることに…。

M氏> 毎日夜遅くまで残業し、家に帰っても自由な時間を過ごす間もなくただ寝るだけ…。趣味の鉄道模型をする程の時間もない私が会社帰りに模型店で見つけたのがこの「デジQトトレイン」。店員の勧めで、基本的なものが全て入った「運転セットDX」を購入し、早速家に帰ってセッティングしてみることに…。車輛は新幹線300系。出張でよく利用するので300系にはちょっとウルサイ私だが、実車の特徴をうまく捉えており、ショーティーながらも迫力があって魅力的だ。コントローラーには何やら設定できるスイッチがズラリと並び、レールには電動ポイントも含まれている。まずは手動ポイントを組み込んだ単純なエンドレスレイアウトを組んでみた。ややこしい電気配線もないのでレールの接続はとても簡単。コントローラーに電池を入れて車輛をチャージ。ちょっとコーヒーを入れている間、わずか10分程度でチャージ完了!あとは車輛をレールに置き、使い慣れた鉄道模型のコントローラーと同様に、スピードコントローラーをゆっくり回せば、新幹線300系はゆっくりと走り出す…。セッティングからチャージ、運転までわずか20分。仕事に追われて時間がなくても気軽に楽しめる。これぞまさに"癒し"アイテム! (つづく)



運転セットDX セット内容

- 新幹線300系編成セット×1
 - 専用コントローラー×1
 - 島式ホーム×1
 - ストレートレール 44mm ×4
 - ストレートレール 68mm ×2
 - ストレートレール 132mm ×16
 - カーブレール R132-45 ×8
 - カーブレール R176-45 ×12
 - カーブレール R264-30 ×2
 - 電動ポイント R176-45 左右×各1
 - 手動ポイント R176-45 左右×各1
 - 手動ポイント R264-30 左右×各1
- 9,800円(税込10,290円)

next 次回予告

電動ポイントを使ってみよう!

会社員M氏、次回は電動ポイントを組み込んでみることに…。設定方法から楽しみ方までわかりやすく解説。お楽しみに!

